

平成 25 年度 施策評価調書

施策コード	2-4	所管部	建設部
評価責任者	職名 建設部長	氏名	日置 英治
所管課	施設管理課・都市整備課		

1 施策

まちづくり方針	安全・安心で利便性の高いまちづくり
施策名	生活道路
基本方針	日常生活と密着した道路として、歩行者や自転車の安全かつ快適な通行を確保します。
主要施策	①歩行者優先の道づくり ②橋梁の整備
関連個別計画	計画なし

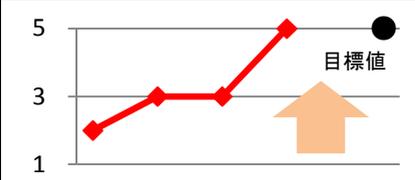
2 評価・課題

評価	<p>日常生活に密着した道路として、通学路を含めた生活道路の側溝整備については整備延長を延ばしました。また、県道と市道が交わる信号交差点における事故対策カラー舗装については、5箇所を整備が完了しました。</p> <p>また、老朽化した橋梁の改築として、平成22年度から点検を実施しており、平成24年度に87箇所を完了しました。この点検に基づき、平成24年度に47箇所の整備計画を立てるとともに、1箇所の修繕が完了しました。</p>
課題	<p>道路施設の老朽化に伴い、自治会から側溝に関する修繕、改良の要望が多く、計画的な整備が必要となります。また、平成24年度に行われた小学校通学路緊急合同点検結果に基づき、必要対策箇所の整備を推進していく必要があります。</p> <p>橋梁の整備については、優先順位を付け整備する必要があります。</p>

3 今後の方向性

需要予想	増加	展開手法	維持	行政コスト	増大
取組内容	<p>事業効果を早期に高めるため、通学路や利用度の高い路線を優先的に整備していきます。また、地域の協力を得ながら、歩行者や自転車を優先した道づくりを進めることにより、日常生活に密着した道路の安全かつ快適な通行の確保を進めます。</p> <p>橋梁については、87箇所を点検し、47箇所の整備計画を策定したため、残りの40箇所を策定します。</p>				

4 評価指標・実績

区分	指標の内容	目標年度	目標値	直近3年間の実績値（年度）			推移
				22	23	24	実績値：  属性：  目標値： 
1	小学校通学路整備率	29年度	80 %	—	76.1	75.1	
		属性	増加目標	進捗	下降		
2	信号交差点事故対策カラー舗装整備（累積）	25年度	5箇所	3	3	5	
		属性	増加目標	進捗	達成済		
3	橋梁整備事業（天保橋）	28年度	100 %	—	—	1	
		属性	増加目標	進捗	—		
4	橋梁修繕箇所	35年度	47箇所	—	—	1	
		属性	増加目標	進捗	—		

5 行政コスト

（単位：千円）

区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
事業費 （うち一般財源）	453,738 (412,123)	408,781 (326,620)	443,183 (387,354)
人件費	38,271	45,393	59,145
合計	492,009	454,174	502,328

※事業費は決算額。人件費＝平均単価×人工。

6 施策を構成する事務事業

（単位：千円）

事務事業名	事業内容	平成24年度事業費
施設管理総務	主に境界管理システム及び道路占用システムの保守管理事業	3,462
工事設計積算システム	愛知県制定土木積算システムの円滑な運用を保持する事業	1,135
道路橋梁総務	業務を円滑に行うために使用する消耗品の購入、公用車の維持管理、各種協議会への参加等に係る事業	1,467
道路橋梁管理	道路の維持修繕及び草刈等の事業	218,139
道路橋梁新設改良事業	道路の新設・改良、歩道の新設、転落防止柵の新設、側溝の改修・有蓋化、舗装の大規模修繕・カラー化を行う事業	218,980